

## 学習の進め方と 授業の理解の程度との関係

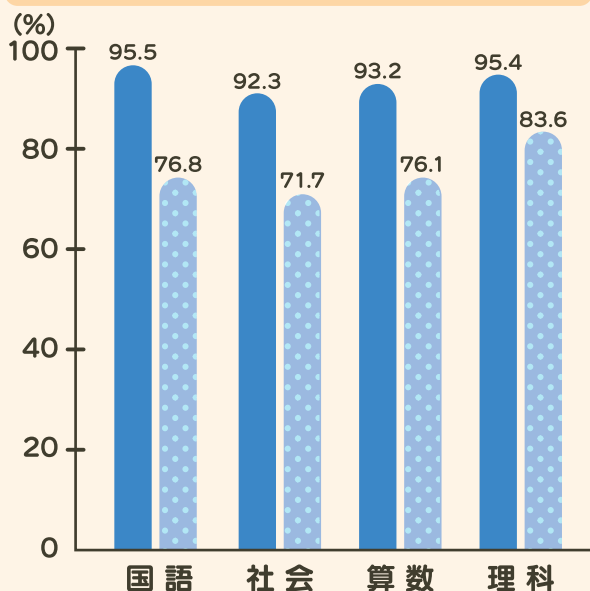
次のように学習を進めている児童は、授業の内容を分かると感じる傾向がみられます。

- ✓ 大切な言葉や公式などは、意味を理解して覚えるようにしている。
- ✓ 問題の答え合わせをするときに、答えが合っているかどうかだけでなく、その問題の考え方も確かめている。

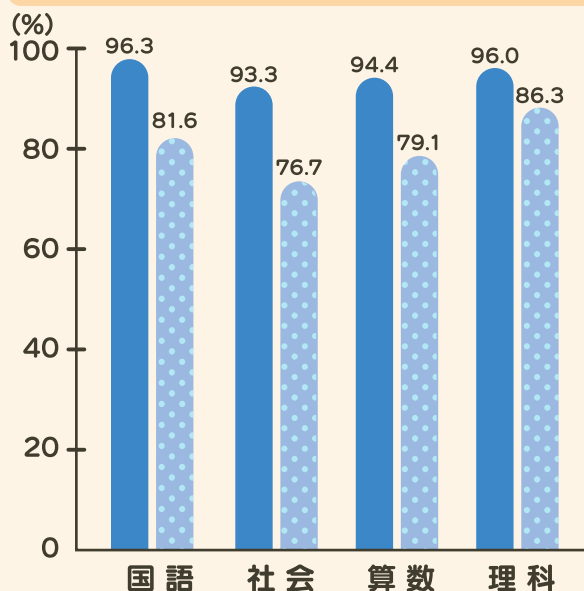
### 令和5年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査」児童調査の結果から

※小学校第4学年から第6学年までの児童の回答結果をまとめたもの

大切な言葉や公式などは、  
意味を理解して覚えるようにしている  
ことと授業の理解の程度との関係



答えだけではなく、  
考え方も確かめながら学習している  
ことと授業の理解の程度との関係



■ その学習の進め方をしている児童のうち、授業を分かると感じている児童の割合

■ その学習の進め方をしていない児童のうち、授業を分かると感じている児童の割合

※ その学習の進め方をしている児童……それぞれの学習の進め方について、「当てはまる」又は「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童

※ その学習の進め方をしていない児童……それぞれの学習の進め方について、「当てはまらない」又は「どちらかといえば当てはまらない」と回答した児童

※ 授業を分かると感じている児童……各教科の授業の内容について、「よく分かる」又は「どちらかといえば分かる」と回答した児童



家庭で学習するときも、大切な言葉や公式の意味を理解して覚えたり、テストで間違えた問題を振り返って、その問題の考え方などを確かめ、理解したりすることが重要です。お子さんの学習の様子を見て、自分で効果的に学習を進められるように、声を掛けてみましょう。

次のページからは、お子さんが、  
効果的な学習の進め方を身に付けられるように、  
家庭で取り組むことができる支援の例を紹介します。